

三次市女性活躍推進事業【広島県三次市】

地域の実情と課題

全国的に人口減少社会にある中、本市の人口にも少子高齢化の影響が大きくなりつつある。本市では「女性が働きながら子育てできる環境日本一」を掲げ、女性が働きやすい環境整備を目指し取組を進めているが、未だに性別による役割分担意識が高く、女性活躍が進みにくい状況が見られ、今後市全体の取組が大きな課題となっている。

事業の特徴

市民および企業における男女共同参画や女性活躍に向けた機運醸成の取組としてイベントを実施し、「働く女性への先進的な取組」について、子育て世代を対象に、女性起業家や起業を目指す女性の勉強会や交流の場である「たちあおいマルシェ」と同時開催するとともに、三次市の企業から講師を招いた講演会や子育て世代が楽しめるワークショップなどを開催し、三次市が「女性が働きながら自分らしく子育てができるまち」として広く周知を図った。

事業の効果

女性起業家や起業を目指す女性の勉強会や交流の場である『たちあおいマルシェ』の同時開催及び女性活躍を支える子育て支援も合わせたイベントを開催し、約1,500人を集客した。

目的・目標

イベントをとおして、今後の潜在的な労働力とされる子育て世代の女性に対し、広島県の「働く女性応援隊ひろしま」に賛同している本市の取組について周知を図る。また、三次市が開催した女性創業塾の受講メンバーが活動の場として立ち上げた「たちあおいの会」メンバーの告知や発表や販売体験ができる機会、そして女性がいきいきと楽しめる場として開催し、2,000人の集客を目指す。

連携団体

【連携団体との連携方法】

三次市：イベントや相談会およびミニセミナーの実施・運営
関係 機関との調整

「たちあおいの会」： イベントの実施・運営の調整

* その他、市民ホールきりり・きりり倶楽部と連携

今後の課題

◎今後も女性の起業が促進される機運醸成に向け、関係機関のさらなる協働が進むよう継続した取組が必要。

◎起業だけでなく、女性の「働く」ことへの意欲の喚起が必要。

事業の概要

女性起業家や起業を目指す女性の勉強会や交流の場である『たちあおいマルシェ』の同時開催及び女性活躍を支える子育て支援も合わせたイベントの開催。

